

岩手県立博物館では新型コロナウイルス

感染症関係資料を収集しています

今般の新型コロナウイルス感染症は、1918年に発生したスペイン風邪以来の規模ともいえる、世界的なパンデミック（感染爆発）を引き起こしています。

未だ収束の目途が立たず、不安な生活を余儀なくされている中とは存じますが、この歴史的な事態の中で積み重ねられている模索や努力の証を、できるだけそのままの形で100年後まで伝えるべく、関係資料の収集を行うこととしました。

つきましては資料の収集について、広くご協力をお願いいたします。

[このようなものを集めています!]

- ・ 事業所、組織等でコロナウイルスに関連して作成した通知文書や掲示
 - ・ 店頭で使用した張り紙（手書きのものも含む）
 - ・ テイクアウトなど新たに生まれたサービスのチラシ
 - ・ アマビエ関連グッズ・商品
 - ・ 無人の繁華街やドラッグストア前の行列などコロナ禍を象徴する写真（画像データ）
- その他、新型コロナウイルス感染症に関するもの全般
（ただし使用済の使い捨てマスクや食品等、収蔵・展示環境に影響を与えるものを除く）

[このような形でお届けください!]

- ・ 直接当館へ持参
 - ・ 郵送（送料は負担しかねます）
- ※いずれも事前に下記担当までご一報ください。

[ご寄贈の前にご確認ください!]

- ・ 寄贈した資料は原則的に返還されません。
- ・ 寄贈後は資料の劣化等に伴い、予告なしに廃棄される可能性があります。
- ・ 寄贈後は予告なしに展示や広報物により公開される可能性があります。
- ・ 写真資料については寄贈される方において、撮影者、被撮影者の双方から公開に関する了承を得たものに限り寄贈をお受けします。

[お問合せ]

岩手県立博物館 歴史部門 目時（めとき）
TEL 019-661-2831 FAX 019-665-1214
Mail covid-19@iwapmus.jp

